

1 審査請求手続関係

〔様式例第1号〕 審査請求書

1 処分についての審査請求の場合

審査請求書

平成○年○月○日

(審査請求年月日)

(審査庁) ○○ ○○殿

審査請求人 A県B市C町 50 番地

○○ ○○ 印

(連絡先 XXXX-XX-XXXX (電話番号))

【審査請求人が法人等の場合】

A県B市D町 30 番地

株式会社○○○

A県B市D町 40 番地

代表取締役 ○○ ○○ 印

(連絡先 XXXX-XX-XXXX (電話番号))

【審査請求人が総代を互選した場合】

A県B市D町 10 番地

総代 ○○ ○○ 印

(連絡先 XXXX-XX-XXXX (電話番号))

A県B市D町 20 番地

○○ ○○

A県B市D町 30 番地

○○ ○○

A県B市D町 40 番地

○○ ○○

(以下、全員連記)

【審査請求を代理人がする場合】

A県B市C町 50 番地

○○ ○○

A県B市D町 10 番地

代理人 ○○ ○○ 印

(連絡先 XXXX-XX-XXXX (電話番号))

次のとおり審査請求をします。

1 審査請求に係る処分の内容

(処分庁)の平成〇年〇月〇日付けの審査請求人に対する〇〇に関する処分(当該処分の文書番号がある場合は併せて記載することが望ましい)^(注1)

2 審査請求に係る処分があったことを知った年月日

平成〇年〇月〇日

3 審査請求の趣旨

「1記載の処分(のうち〇〇に関する部分)^(注2)を取り消す」との裁決を求める。

4 審査請求の理由(例)

(1) (処分に至る経緯等を記載の上)(処分庁)から1に記載する処分を受けた。

(2) (処分庁は)、その理由を、………のためとしている。

(3) しかしながら、本件処分は、………であるから、〇〇法第〇条の規定に違反しており、違法である。

(4) 本件処分により、審査請求人は、………(法的権利又は利益)を侵害されている。

(5) 以上の点から、本件処分(のうち〇〇に関する部分)^(注2)の取消しを求めるため、本審査請求を提起した。

5 処分庁の教示の有無及びその内容

「この決定に不服がある場合は、この決定があったことを知った日の翌日から起算して3月以内に、行政不服審査法(平成26年法律第68号)第2条の規定により、(審査庁)に審査請求をすることができます」との教示があった。

6 その他として、次の書類を提出します。(ある場合)

(1) 添付書類 〇〇 1通^(注3)

(2) 証拠書類等 〇〇 1通^(注4)

注1 処分の特定に問題がない場合には、「(処分の決定書等の文書番号)の処分」という記載をすることも差し支えない。

注2 括弧書きは、処分の一部の取消しを求める場合に記載する。

注3 添付書類としては、例えば、総代や法人の代表者等の資格を証明する書面、委任状等がある。

注4 審査請求に係る処分の通知書の写しを添付する場合は、こちらに記載する。